

「仕業検査見直し」に待った!

10月3日実施の延期を申し入れ!

9月16日に窓口説明があった「仕業検査における作業の一部見直し」について、9月20日から現場説明がありました。しかし、説明はたったの10分程度で、配布資料もなく、パワーポイントで映し出した画像をなぞって読んだだけで、参加した社員は「何を説明されたのかわからない」というものでした。

また、説明する前にあらかじめ「8時25分で終わります」と一方的に伝え、質問時間は5分もなかったのです。さらには出された質問に対しても「後日答える」として全く答えられないというものでした。

質問への回答は、いったい誰に見せたいのか?

説明会開始から一週間後、質問事項に対する回答が出されました。しかし、現場を探してもありません。なんと、当直室の中にひっそりと貼ってあったのです。いったい誰に読ませようとしているのか理解できません。

個人配布しないのか?現場に貼らないのか?と質しても「分からない。検討する」というだけです。こんな状態では10月3日からの実施はむりです!

会社の安全軽視の姿勢に対し抗議!!

業務内容が変更になるにもかかわらず、その変更内容をしっかり説明・教育しない安全軽視の会社姿勢は問題です。

JR東海労新幹線地本は9月30日、幹鉄事に対して抗議しました。

そして、一方的な説明ならざる説明であり、社員・組合員は理解できない。事故や労災の要因ともなりかねないため、10月3日の実施は延期し、十分な教育と理解を得て、社員・組合員の不安を解消することを口頭で申し入れました。

会社窓口担当は「私が判断できないので、車両部に確認する」と答えました。

新幹線地本は現場の声を基に問題点を明らかにし、解決を目指していきます!